

# 地域総合医療センター通信 8月号

アナフィラキシーをご存知ですか？

～ハチさされと自己注射～



中津川市地域総合医療センター 木村卓二

## アナフィラキシーショックをご存知ですか？

ハチ毒や食べ物、薬が原因でじんましんなどがおこることがありますが、それに伴い呼吸困難、めまい、意識障害などをともなう急性アレルギー反応をいいます。場合によっては命にかかわることもあります。

今回は、この時期に多いハチさされによるアナフィラキシー、保険適応になった自己注射についてお話しします。

## まだハチにさされるの？

ハチはアシナガバチ類、スズメバチ類、ミツバチ類などがいます。ハチに刺される危険な時期は アシナガバチ 7-8月、スズメバチ 7～10月、ミツバチは年中です。草刈りの必要な時期が一番危ないといえます。

## ハチに刺されるとどうなるの？

ハチ刺されで命をおとしている人は全国で毎年20-30人ほど。

症状は局所（刺されたところの）症状＋全身症状があります。

局所症状は・・・刺されたところがはれる、いたい、赤くなるなど

全身症状は・・・しびれ感、違和感、口唇の浮腫、気分不快、吐き気、嘔吐、腹痛、じん麻疹、咳こみなど

全身症状が出現する場合はアナフィラキシーの可能性ががあります。

全身症状はほとんどの場合2-3時間以内に症状がでます。

多くは15～30分以内に症状がでますが症状出現が速いほど重篤になります。全身症状出現時は救急受診が必要です。

## ハチに刺されてしまった！

あわてずに。

刺されたところからはなれ、きれいな水で洗います。

全身症状が出現するようならすぐに受診することをお勧めします。

## どんな治療をするのだろう？

局所症状のみであれば抗アレルギー薬／ステロイドの内服や注射で治療します。痛みがひどい場合は局所麻酔をする事もあります。

アナフィラキシーを疑う場合は『アドレナリン』という薬を注射します。

## アドレナリンの自己注射があるとききましたが

蜂毒、食物及び薬物等に起因するアナフィラキシーの既往のある人またはアナフィラキシーを発現する危険性の高い人に限りアドレナリン自己注射器（商品名：エピペン®） というものを処方できます。治療補助薬であり使用後はかならず医療機関を受診する必要があります。

